



月刊 (令和8年2月10日発行)

会報

2

2026
No. 540

編集・発行 一般社団法人岩手県聴覚障害者協会
〒020-0831 盛岡市三本柳 13 地割 42 番 1 号
FAX(019) 601-2021 TEL(019) 601-2020
E-mail:iwaterouakyukai2007@brown.plala.or.jp

第51回東北ブロック幹部研修会：秋田市開催される

お正月明け、あっと間の1月10日(土)～11日(日)に開催いたしました。

東北だけでしょうか。1月に開催される研修会には大雪などのみまわれるような季節の中、突然の交通マヒがあっても集まる参加できる皆さんは凄いと思いました。



三連休は、何回もニュースで大雪の心配が報道されましたが、珍しく大雨が降ってました。研修会がなんとか無事されたことでホッとしました。

まず、第一日目の講演「インクルーシブ教育に対する考え方」、第二日目の講演「手話施策推進法について」がありました。とても濃い幹部研修会だったと思いました。また、交流会も何年かぶりで開催できとっても良かった。

東北の素敵な仲間と、なかなか会う機会がなかったので、やっと再会でき嬉しく思いました。

岩手県から参加者は毎年減少傾向となっていますが、今後はどのような呼びかけしていくか、心配になります。マイナスイメージにならないようにと思っています。



来年は、福島市で開催します。よろしくお願いいたします。東北の参加者の皆さま、東北ろうあ連盟の役員の皆さま大変お疲れ様でした。

また、いろいろ準備いただきました秋田協会の皆さま ご苦労様でした。

講演内容・各専門部等の感想は、次の3月号「いわて会報」に掲載します。

昨年の第47回岩手県聴覚障害者福祉大会で、アンケート頂戴し、いくつか報告します 🗣️🗣️🌟



気仙支部からその3

嬉しいアンケートの内容でした🌟
 気仙で行事開催する度に幾度なく中止・延期が多かったのですが、やっと!!開催して良かったなど感動しました。
 あんなに大きな行事が次から次へという昨年でした🗣️
 皆様のご協力のおかげです
 (*^^*)

●記念講演

- ・初めてお聞きしました。活動の原動力が伝わり、歴史も含め感銘いたしました。改めて書籍を読みたいと思います。
- ・石野氏の講演、歴史も踏まえてとても勉強になり感動する内容でした🌟ありがとうございました!
- ・講演がとても勉強になり心に残りました。ベルが「敵」と言われたお話しは、知らなかったので覚えます。
- ・差別対応があったとのこと、とても衝撃でした。あってはならない事と思います。記念講演は、とても面白かったです。

●今回の福祉大会についてのご意見、ご感想

- ・初めての参加でしたが、手話と口話が飛び交っていて不思議な空間を体験できて良かったです。
- ・全国大会開催年に、どんなに大変なご苦労をされたかと思います。素晴らしい大会でした。ありがとうございました。
- ・案内状など、とても丁寧に考えられていると思いました。ご苦労様でした。
- ・会場がインター近くだと分かりやすくとても良かったです。スタッフの方も優しかったです。ありがとうございました。
- ・初めて福祉大会に参加しました。ボランティアをしましたが、いろいろな地域の方々と接することができて良い経験になりました。記念講演もとても良かったです。ありがとうございました。

胆江支部の行事をふたつ紹介します。

【血詰まり予防やヒートショックについて学びました】11月23日(日)

令和7年度奥州市障がい者等生活支援事業 聴覚障がい者日曜教室で、市の保健師を招いて講演してもらいました。なるほどと勉強になりました。

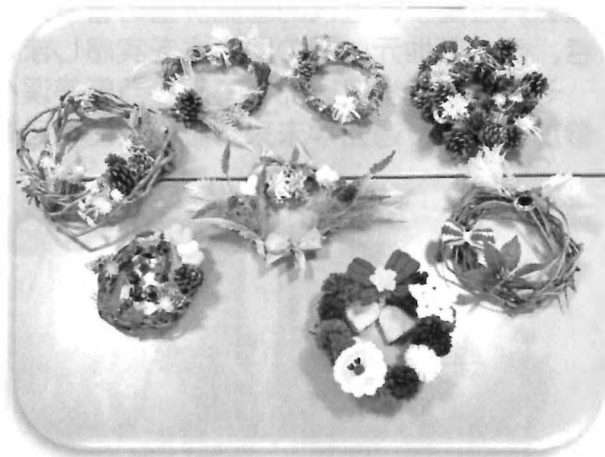
←クイズあり、講師の話は面白かった。



↑みんなで講師を囲んで記念撮影

【胆江支部の日曜教室でクリスマスリースを作りました】12月21日(日)

支部長のエミ子さんが庭で取れた蔓を夜なべでリースの輪を作ったり、松ぼっくりに色をつけてたりしてくれました。ありがとうございます。それぞれに飾り付けをして個性的なリースができました



それぞれに作ったリースをもって
はい！ポーズ！
楽しかったね♪

(記事：事務局長のF)

一関支部だより

生活訓練事業「一関市博物館で歴史を学ぼう」

令和7年11月30日に朝曇りが一つもなく快晴の中に一関市博物館へ見学してきました。昔の鎌倉時代や一関の歩みやいろんな刀などの展示を見学してきました。懐かしい洗濯機や昭和の扇風機と見た事がない木製の冷蔵庫などが置いてあったので、まるでタイムスリップしたみたいと感じました。

後半は、テレビに出てる芸能人がよく訪ねた有名な巖美溪名物『かっこう団子』に行きました。人が混雑していたけど、楽しめる事が出来て良かったです。一関市博物館の受付に手話出来る方がいるので、行く機会があれば、行ってみたいですね。(企画部)

【参加者の感想】

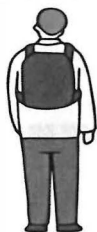
一関支部の生活訓練事業に多数の参加者が集い、「一関市博物館で歴史を学ぼう」という企画でいろんな歴史を学びました。

当館の事務所の方に一関のあゆみ、刀、蘭学、近代的国語辞書、和算について、説明してもらいましたが、とても難しかったです。説明の時、手話通訳さん達がいてとても助かりました。

一関出身の偉大な人がたくさんいたなんて知りませんでした。私が和算の問題(5問位?)を解いてみたら全問不正解。とほほ…。昔の子供達が和算にできるなんてすごいなと感心しました。最後は、かっこう団子の体験。団子は大好きでおいしかったです。参加者の皆様、お疲れ様でした。(一関支部/J)

一関支部の生活訓練事業で一関市博物館を見学、地元の名勝巖美溪で空飛ぶ郭公だんごを体験しました。博物館では職員の方から一関のあゆみ、日本刀の源流舞草刀、蘭学者大槻玄沢と蘭学、近代的国語辞書の著者大槻文彦と言海、和算隆盛の地一関などの説明を聞き、改めて地元一関の偉大さを実感しました。

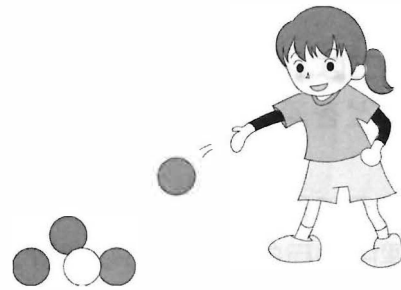
その後は徒歩で観光客で賑わう巖美溪へ移動し郭公だんごを満喫。奉仕員講座受講生の参加もあり、過去や未来へ思いを馳せる有意義な一日でした。(岩通研/菅原由美子)



盛岡市生活訓練事業「ボッチャ」・忘年会

11月30日(日)午前中に行われた生活訓練事業のボッチャは、初めて体験する方が多く、みんなでルールを学びながら実際のゲームに挑戦しました。

苦戦する場面もありましたが、チーム内で狙う位置を話し合っって少しずつ得点が取れるようになりました。仲間同士でアドバイスや応援をしたり、ナイスショットが出たときはハイタッチをしたりして、ゲームを通してチームの団結が強くなりました。



昼には忘年会を行い、みんなでおいしいお弁当を食べ、会話を通してお互いを知ることができました。

食事の後には手話を使ったミニゲームがあり、グループで協力して1位を狙いました。そのあとは席替えをし、新しいメンバーに自己紹介や質問をして、交流を深めました。

私の手話はまだ勉強中ですが、今回一緒に活動をする事で色々な気持ちを共有することができて嬉しかったです。もっと自分の気持ちを伝えたり、相手の話に質問したりして会話を広げていけるように、これからも勉強していきたいです。



及川 千結

盛岡市聴覚障がい者生活訓練事業(ボッチャ)と、忘年会に参加しました。ボッチャは運動音痴の私でも気軽に楽しめ、チームメンバーの活躍のおかげで初ボッチャで優勝でき、すっかりボッチャのとりこになりました。

忘年会では美味しいお弁当を食べながら楽しくおしゃべりし、チーム対抗「両手ヒ型」の手話単語数を競うゲームも大変盛り上がりました。

みなさんと楽しく交流できて楽しい1日となりました。ありがとうございました。また参加したいです。

匿名

認定講師資格取得研修会が開く

認定講師資格取得研修(入門編)が令和7年11月2日より開催され、12名の受講申し込みがありました。

本研修は以前から多くの要望が寄せられていましたが、全国ろうあ者大会の開催等により、なかなか実施できませんでした。

研修は全5回のコースで、今年度は入門過程のみを実施し、来年度には基礎課程を予定しています。2年間を通じて全過程を修了した方には、講師資格が付与されます。

講座では、指導理論や講座の組み立て方、模擬授業などを通じて実践的な研修を行っています。

簡単そうに思える質問の仕方や板書の仕方などにも理由や目的などがあり、それらを理解し実践することの難しさを受講生たちは感じているようです。



令和6年4月の岩手県手話言語条例施行、令和7年6月の手話施策推進法施行により、手話教室や手話奉仕員養成講座の講師依頼が増加し、講師の需要が高まっています。

受講生の皆さんには、ぜひ講師資格を取得し、終了されることを期待しています。

これからの行事では、

- ◆2月 1日(日) 認定通訳者研修会 → 都南公民館
- ◆2月22日(日) 手話講習会等指導者更新研修会 → ふれあいランド岩手
- ◆2月8日(日)・11日(水祝)・15日(日)

第20回オンライン手話検定試験が行います。



情報コミュニケーション担当 及川

県立視聴覚障がい者情報センター 職員募集！！

岩手県立視聴覚障がい者情報センターでは、聴覚障害者情報提供部門の情報支援員を募集しています！

非正規職員(フルタイム 地域職専門員) 若干名募集

雇用期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日

(更新の可能性あり、正職員登用の可能性あり)

仕事内容 聴覚障がい者との交流事業

手話通訳者、要約筆記者の養成、派遣コーディネート

聴覚障がい者向け機器の操作支援

聴覚障がい、手話などの理解に関する啓発活動 など

勤務条件等の詳細は、ハローワーク情報を参照してください。

一緒に働きませんか？

【問合せ先】 岩手県立視聴覚障がい者情報センター 採用担当 女鹿(めが)

盛岡市盛岡駅西通 1-7-1 キオクシア アイーナ内

FAX 019-606-1744 メール mega-hito@aiina.jp



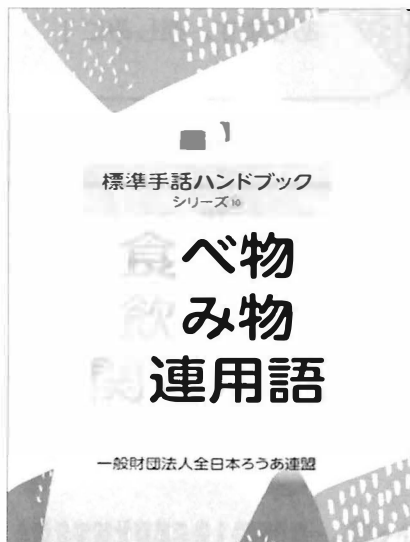
お知らせ ～新刊～

『標準手話ハンドブックシリーズ⑩ 食べ物 飲み物 関連用語』

❖体裁：変形サイズ

(縦175 ミリ、横112 ミリ 62 ページ)

❖定価：500 円+税 (税込550 円)



❖特徴：「食べ物」「飲み物」関連の名称等を掲載した一冊です。

素材、商品の名詞はもちろん、「煮る」など料理に特化した動詞も紹介しています。

わたしたちの手話学習辞典や新しい手話シリーズ等から単語を選び掲載しています。

従来のシリーズと同様に、イラストと動画のQRのあるものは掲載しており、持ち運びしやすい大きさとなっています。

きこえない人はもとより、通訳者や手話学習者の方にも必見のハンドブックとなっています。

販売開始日：◆2026年2月中旬以降に順次発送予定です。

◆ 2 月 行事予定 ◆

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
認定通訳者研修会		節分の日				
8	9	10	11	12	13	14
オンライン手話検定試験			オンライン手話検定試験			
15	16	17	18	19	20	21
オンライン手話検定試験						
22	23	24	25	26	27	28
手話講習会指導者更新研修会						女性部・老壮年部合同研修会

～お知らせ～

来る 2 月 28 日(土)午後 1 時～情報センター研修室で「女性部・老壮年部合同研修会」を開催する準備を進めています。内容は「ステンドグラス作り教室」を予定しています。

県青年部の方、会員以外一般の方でも興味があればご参加ください。歓迎いたします
 申し訳ありません寒い 2 月ですが、家に閉じ込もってばかりいないで、少しでも行動していただければ幸いです。
 近日中にご案内いたします。

いろいろな色のガラスを組み合わせて絵を描くこともあります。これだけでなくいろいろ作り方もあります。楽しみに！



2 月に入りました。
 こちら事務所の前にあるテニスコートがあり、毎日朝から夜(夜ライト)テニスを休まずやっています。
 雪が降っても雪かきし頑張っている運営スタッフの方もいます。
 こちら 2 階から毎日眺めながら、冷風が(寒くないのかな～?)吹いてもやるので凄いい。。
 負ける…。と私は思ってしまいます。

月 刊

購読料(年間・郵送料共) 2,500 円・1 部 250 円
 (会員の購読料は会費の中に含む)
 郵便振替口座 02370-5-5814

会報 **いわて**

編集・発行 一般社団法人岩手県聴覚障害者協会

この会報は岩手県福祉基金の助成を受けて発行しています